

栗原支部だより

第4号 令和5年1月発行



支部長あいさつ

栗原市立栗駒病院 高橋 明美

厳寒の候、会員の皆様におかれましては昨年同様新型コロナ感染症に振り回された年であり、それぞれの職場で日々奮闘されていること存じます。今年度の支部活動はコロナ感染症の第7波と8波のピークの合間に「看看カフェ」や「市民まつり（まちの保健室）」参加や感染対策に関する「研修会」を行うことができました。研修会には看護協会員以外の方にも参加していただきました。今回は人数の都合上、開催場所の栗駒地区の看護職員の皆様にご案内させていただきました。今後看護協会入会を検討していただき協会員が増え、活動が活発になり、看護職間のネットワーク強化につながることを願っております。「顔の見える関係づくり」に引き続き取り組んでいきたいと考えておりますのでご支援・ご協力を宜しくお願いします。

「栗原支部まちの保健室」を開催して

栗原市市民生活部 栗駒・鳶沢保健推進室 書記 舟山みゆき

令和4年8月27日、イオンスーパーセンター栗原志波姫店を会場に「2022栗原市市民まつり」が開催されました。栗原支部でも「まちの保健室」として参加しました。コロナ禍ではありますが、感染予防に努めながら多くの方が来場しました。私たちは市民の方々に感染予防の方法と血圧管理の大切さを伝えたいと思いました。手指消毒液を準備し1ブッシュの1回量を目で見て確認していただき、手指消毒の仕方と一緒に実践しました。皆さん、1回量の多さに驚いていました。また、自宅での手洗いが特に大切であることも伝えました。血圧測定はとても人気があり、130名の方が参加しました。「昨年良かったのでまた来た」「測る機会がなく自分の血圧が分からぬ」等の声がありました。日々の自己測定の大切さを伝えながら、参加者との会話を楽しみました。今回のような市民と会える機会を大切にしていきたいと改めて感じました。



「感染症の研修会」に参加して

白鳥苑

広報委員 三浦 和子

10月28日（金）栗原市みちのく伝創館を会場に「感染症の基礎知識と感染防止対策」と題して、栗原市立栗原中央病院感染管理認定看護師の寺嶋勉氏を講師に、宮城県看護協会栗原支部研修会を開催しました。現在コロナ禍で、みなさんが不安に思っていることも多く、病院や介護施設、訪問介護、地域包括支援センター等の関係施設から多くの方々に出席していただき、真剣にメモを取っていたようでした。先生は、感染対策の基本的なことをはじめ、見落としがちなところまで具体例を挙げて説明され、私たちも日々行っている感染対策を確認することができました。また、家庭内での感染対策は、仕事だけではなく地域にも伝えていかなければならぬと思いました。最後に「感染防止は、複数の対策を組み合わせることが大切である」という言葉が心に残りました。新型コロナウイルス感染症は未だ収束の見通しが立ちませんが、お互い感染予防に努め乗り切っていきましょう。



施設紹介

栗原市市民生活部 若柳・金成保健推進室

中野 みゆき

若柳・金成保健推進室は、若柳総合支所内に常駐し、若柳・金成地区を担当して保健活動を展開しています。メンバーは、保健師が5名、栄養士が2名で、母子保健事業、住民健診や健康教室等の成人高齢者保健事業、障害を持つ方への自立支援、予防接種事業等を実施しています。今回は、母子保健事業を紹介したいと思います。主な事業は母子健康手帳の交付、産婦新生児訪問、乳幼児健康診査です。また今年度は、3年ぶりにパパママセミナーを再開しました。パパの妊娠体験、人形を使ったおむつ交換等の体験、参加者同士の交流を実施し、参加者からは「貴重な体験になった」と喜ばれました。保健



推進室は子育て世代包括支援センターの機能もあり、妊娠期から出産後まで切れ目のない支援を行い、すべての親が安心して子育てができ、子どもがすくすく成長できることを目指し日々活動しています。



施設紹介 栗原市立栗駒病院 菅原 しのぶ

栗原支部会員の皆様こんにちは。栗駒病院の紹介を行いたいと思います。栗駒病院は現在、医療療養病床45床の1病棟のみの病院です。急性期治療を終え状態が落ち着いてはいるものの引き続き医療を必要としている患者様を療養する病棟になっています。病床利用率は常に90%となっており地域になくてはならない病院だと思っております。他院からの終末期等の転院患者様も多くなっています。外来は内科・外科・整形外科・眼科・泌尿器科を標榜しています。また、訪問診療や訪問看護を行っております。地域包括ケアシステムの中の役割として地域住民のニーズに応える看護を提供し、地域社会に貢献していきたいと思っています。また、「かかりつけ医」として地域住民の皆様が安心して暮らしていくよう支援してまいりたいと思います。

